

ESA が HELO バナーでつけるホスト名の変更

内容

[概要](#)

[ESA が HELO バナーでつけるホスト名の変更](#)

[GUI](#)

[CLI](#)

[確認](#)

['sethostname'コマンド](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco E メール セキュリティ アプライアンス (ESA) に関連付けられた HELO バナーに取り込まれるホスト名を変更する方法について説明します。

ESA が HELO バナーでつけるホスト名の変更

エンドユーザが TELNET を使用して ESA に接続すると、HELO 要求が発行されたときに、使用されている IP またはホスト名が正しくないホスト名を示します。

```
$ telnet 172.19.0.117 25
Trying 172.19.0.117...
Connected to dhcp-172-19-0-117.example.com.
Escape character is '^]'.
220 ironport.example.com ESMTP
helo
250 ironport.example.com
```

GUI

[Network] > [IP Interfaces] を選択し、インターフェイスの名前をクリックして [Hostname] フィールドを変更します。

注：バナーのホスト名の形式を上書きできるように、さまざまなメールフローポリシーに設定があることに注意してください。

GUI を使用して変更を送信し、確定します。

CLI

interfaceconfig コマンドを入力し、ホスト名を変更する設定済みインターフェイスを選択します。プロンプトが表示されたら、[Hostname] フィールドを編集する必要があります。

```
(ironport.example) > interfaceconfig
```

Currently configured interfaces:

1. Management (172.19.0.117/24 on Management: ironport.example.com)
2. PrivateNet (172.19.1.117/24 on Data 1: ironport.example.com)
3. TestNet (172.19.2.117/24 on Data 2: ironport.example.com)

Choose the operation you want to perform:

- NEW - Create a new interface.
- EDIT - Modify an interface.
- GROUPS - Define interface groups.
- DELETE - Remove an interface.

```
[ ]> edit
```

Enter the number of the interface you wish to edit.

```
[ ]> 1
```

IP interface name (Ex: "InternalNet"):

```
[Management]>
```

IP Address (Ex: 192.168.1.2):

```
[172.19.0.117]>
```

Ethernet interface:

1. Data 1
2. Data 2
3. Management

```
[3]>
```

Netmask (Ex: "255.255.255.0" or "0xffffffff"):

```
[0xffffffff00]>
```

Hostname:

```
[ironport.example.com]> newhostname.example
```

メインCLIプロンプトに戻り、変更を確定します。

確認

以前のTELNETセッションを再試行します。HELO要求で参照されている更新されたホスト名が表示されます。

```
$ telnet 172.19.0.117 25
Trying 172.19.0.117...
Connected to dhcp-172-19-0-117.example.com.
Escape character is '^]'.
220 newhostname.example ESMTP
helo
250 newhostname.example
```

'sethostname'コマンド

インターフェイスに関連付けられているアプライアンスのホスト名の変更は、sethostnameコマンドと混同してはならない。CLIのsethostnameコマンドは、CLIプロンプトでシステムを識別するためにのみ使用されます。完全修飾ホスト名を入力する必要があります。sethostnameコマンドは、Eメールセキュリティアプライアンスの名前を設定します。CLIコマンドの詳細については、アプライアンスに導入されているAsyncOSのバージョンのコマンドリファレンスを参照してください。

関連情報

- [Cisco E メール セキュリティ アプライアンス: エンドユーザ ガイド](#)
- [Cisco Eメールセキュリティアプライアンス - コマンドリファレンス](#)

- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)